

博士論文（要約）

イネが生産する抗菌性化合物モミラクトンの  
作用機序に関する研究

富田 啓介

# 目次

目次

要旨

略語表

第1章 序論	1
第2章 モミラクトンの酵母に対する抗菌活性の評価	15
2-1 緒言	
2-2 材料と方法	
2-3 結果	
2-4 考察	
第3章 モミラクトン感受性に関与する分裂酵母遺伝子の探索	25
3-1 緒言	
3-2 材料と方法	
3-3 結果	
3-4 考察	
第4章 モミラクトン分子プローブ創成を指向した構造活性相関研究とモミラクトンB結合因子の探索	57
4-1 緒言	
4-2 材料と方法	
4-3 結果	
4-4 考察	
第5章 総合討論	80
補章1 本研究で使用した菌株、培地、プラスミド、DNAオリゴプライマー詳細	
補章2 イネ籾殻からのモミラクトンの抽出と精製	
補章3 分裂酵母破壊株ライブラリーのモミラクトン感受性スコア一覧	
補章4 本研究で測定したNMRスペクトル一覧	

## 参考文献

論文題目 イネが生産する抗菌性化合物モミラクトンの作用機序に関する研究

応用生命工学専攻  
平成 30 年度 博士課程進学  
氏名 富田 啓介  
指導教員 野尻 秀昭

本博士論文の内容は学術雑誌論文として出版する計画があるため公表できない。  
なお、本論文の内容は 5 年以内に出版予定である。